

# むさしのばやしチビッコ教室

むさしの おと みらい つた 武蔵野の音を未来に伝えるのはきみだ！ いっしょ えんどう 一緒にステージで演奏しよう！

ねん まえ むさしのし つた 「むさしのばやし」は、150年も前から武蔵野市に伝わる

ねいろ し 「たいこ・ふえ・かね」の音色でかなでる「おはやし」です。市

むけいみんぞくぶんかざい してい でんとう の「無形民俗文化財」にも指定されている伝統あるもので

むさしの しきょういくいんかい きょうどげいのう こうせい す。武蔵野市教育委員会では、この郷土芸能を後世に

つた かんが しょうゆうがくせい たいしょう きょうしつ かいさい 伝えたいと考え、小中学生を対象に教室を開催しています。



きょうしつ ことし ねんめ おうぼ ま 「むさしのばやしチビッコ教室」は、今年で42年目をむかえます。みなさんのご応募をお待ちしています！

**期 間** 平成29年4月8日～10月7日の土曜日 全19回予定  
※会場が学校行事等で使用できない日は中止となります。

**時 間** 午後1時30分～2時30分

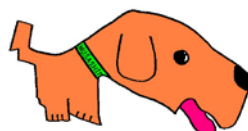
**会 場** 第一中学校体育館3階・視聴覚室（中町3-9-5）

**対 象** 市内在住・在学の小学校3年生～6年生（初級）

**定 員** 20名（多数の場合抽選）

**費 用** 1,200円（バチ代）

**指 導** むさしのばやし保存会



©武蔵野ふるさと歴史館公式キャラクター むーくん

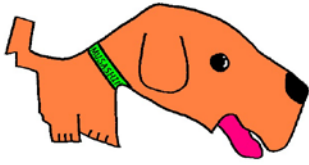
3月26日（日）  
締切です！

## ♪ 申込方法 ♪

(往信おもて) 〒180-0022 武蔵野市境 5-15-15 武蔵野ふるさと歴史館 「チビッコ係」 行	(返信うら) ※何も書かないでください	(返信おもて) 52 〒郵便番号 申し込みされる方の住所 申し込みされる方の名前	1 講座名 2 郵便番号 3 住所 4 氏名 5 かな氏名 6 電話番号 7 学校名 8 新学年 9 性別 10 保護者氏名 11 食品アレルギーの有無
---	------------------------	---	--

往復ハガキに、講座名・郵便番号・住所・氏名・かな氏名・電話番号・学校名・新学年・性別・保護者氏名・食品アレルギーの有無を書いて、〒180-0022 武蔵野市境 5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「チビッコ係」へ送るか、ハガキを持って直接、武蔵野ふるさと歴史館で申し込んでください。

むさしのししていむけいみんぞくぶんかざい  
武蔵野市指定無形民俗文化財



でんとうげいのう けいしょう  
伝統芸能 「むさしのばやし」を継承しよう!

「むさしのばやし」の誕生は、今から約150年前、文久2年(1862)に武蔵野八幡神社のお祭りを賑やかにするために生まれたといわれています。そのころは「吉祥寺囃子」とよび、昭和37年(1962)ころから「武蔵野囃子」とよばれるようになりました。大太鼓・小太鼓・鉦・笛の4つの楽器で演奏します。昔は、藁の束をたたきながら練習していました。「むさしのばやし」が現代に伝えられるまでの間には色々なことがありました。正月の獅子舞の踊りに沢山の見物客が集まった時代もあれば、おはやしに参加する人が少なくなり、技を伝えていくのが難しくなった時代もありました。様々な時代がありましたが、「囃子連中」がおはやしを伝え、守ってきました。武蔵野市として、このおはやしを未来に伝えたいと考え、昭和46年(1971)に市の無形民俗文化財に指定し、「武蔵野囃子」(吉祥寺囃子)は「むさしのばやし」になりました。



— 参加したみんなの声を紹介します —

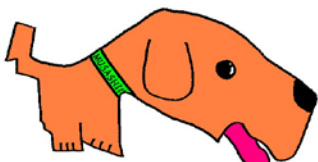
「正座はきついで、太鼓をたたくのは楽しい!」

「むずかしいリズムでもだんだんつかめるようになった。」

「さいしょはどきどきしたけど、友だちがたくさんできた。」

「上達してきた! はやく笛を吹いてみたい。」

チビッコ教室は練習の経験によって級(クラス)が分かります。まずは初級からのスタートです。もっと練習したい人は中学3年生まで続けられます。いつもの練習は、級ごとに行いますが、夏の特別教室(8月予定)や発表会(10月予定)への出演などは、お兄さんやお姉さんと一緒です。



一緒に武蔵野の音をひびかせようね!